

山地防災へ連携強化

甑島地区にパトロール隊結成

県が認定する「山地防災ヘルパー」の防災活動における情報の共有化を目的とした山地防災パトロール隊の結成式が8月28日、薩摩川内市の甑島建設会館であった。写真：上・下甑島地区のヘルパー認定企業8社が参加し、防災活動のさらなる連携強化を誓った。



甑島地区山地防災パトロール隊結成式

ルパー認定企業8社が参加し、防災活動のさらなる連携強化を誓った。同日は企業8社のほか、県北薩地域振興局農林水産部の地頭所三成林務水産課長や同市の馬場正弘上甑島支所長、県建設業協会甑島支部の純浦勝志支部長らが出席。式では、同隊の西村徳一隊長(株塩田建設)による結成目的や組織体制、活動内容の紹介があった。ほか、ヘルパーの活動と関係事業などについて同水産部の本村大志主査が説明を行った。

同隊は、広域にわたる山地防災の活動をヘルパー間の情報共有化により、山地災害の未然防止や地域住民への防災意識の向上を目的として結成。行政機関と連携を図りながら、山地災害の情報収集や住民への危険地区等の周知、災害発生時の

徒歩で道路パトロール 歩道、路肩など診断

鹿児島県国道



根、長島、さつま地区が結成している。結成企業は次の通り。上甑地区：塩田建設、下甑地区：塩田建設、中野建設、太伸建設、ヨスミ建設。交通安全施設9項目、歩道橋・立体横断施設6項目、法面2項目の計28項目をチェック。1年かけて全管理区間(約270km)で行う。

九州地方整備局鹿児島国道事務所は8月29日、国道10号始良市協元地内で徒歩による道路パトロールを実施した。車上からは確認しづらい交通安全施設や歩道路面状態などをチェック。11カ所で破損等を発見し歩道での舗装ポットホールは緊急に対応した。徒歩による巡回は、1回1~2kmの範囲において、歩道・路肩11項目、

電気工事に外国人技能者活用

可能性 検討 今月、WGを設置

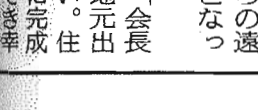
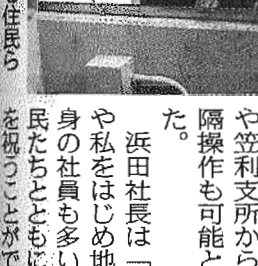
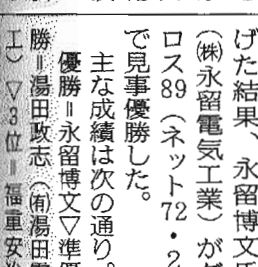
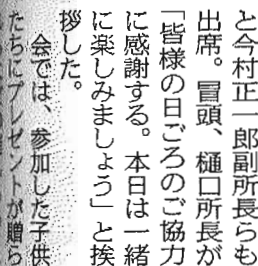
日本建設工業協会(電設協、山口学会長)は、9月をめどに「電気工事における外国人技能者活用方策検討ワーキング(仮称)」を人材委員会に設置する。電気工事の現場でも今後さらに技能者などの不足が深刻化している外国人技能者の電気工

た上で、電気工事士の資格を持たなくても従事できる作業を類型化する。日本語の習得や、作業での安全確保、就労者の適正管理の在り方などについても検討する。中長期的課題として捉えている外国人技能者の電気工

化できるかどうかのポイントになる。例えば、太陽光発電工事の場合、リード線支持やPC取り付け・接続は「土」が行うべき作業だが、支持架台の取り付けやパネルの取り付け、リード線の

もしないでいると、何もできない。東京オリビック・パリリンピックどうこうでなく、選択肢として用意しておく必要がある」と話している。

政府は今年4月、建設分野の技能実習修了者の残留期間の延長と再入国後の残留を、新たな残留資格である「特定活動」として認めることなどを内容とした「建設分野における外国人材の活用に係る緊急措置」を決定。国土交通省は2015年度初



頭からの外国人建設就労者の受け入れ開始を目指し、特定活動の監理体制を定める「外国人建設就労者受け入れ事業に関する告示(案)」を策定して7月25日までパブリックコメントを実施

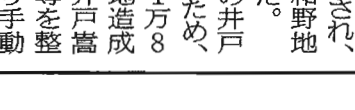
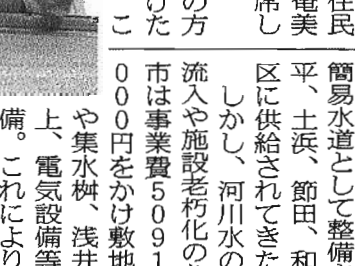
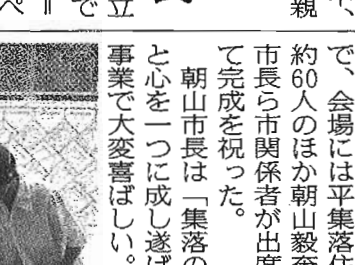
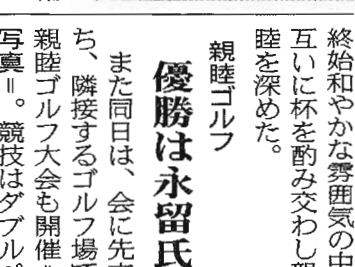
川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、



川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

川薩電気工事工業協同組合川内支部(湯田政志支部長)は8月30日、薩摩川内市の祁答院リゾートで親睦会を開いた。写真：組合員と関係業者、

同事務所竹井昭管理第二課長は「徒歩により巡回で診断を行い確認しないといけないものもある。今後も道路が良好な状態に保てるように維持管理を行っていききたい」と話した。

結果は、横断防護柵のボルトの緩みや一部損傷、歩道の舗装段差、グレーチングの閉塞、木の枝の通行障害などがあつた。

同事務所竹井昭管理第二課長は「徒歩により巡回で診断を行い確認しないといけないものもある。今後も道路が良好な状態に保てるように維持管理を行っていききたい」と話した。

結果は、横断防護柵のボルトの緩みや一部損傷、歩道の舗装段差、グレーチングの閉塞、木の枝の通行障害などがあつた。

同事務所竹井昭管理第二課長は「徒歩により巡回で診断を行い確認しないといけないものもある。今後も道路が良好な状態に保てるように維持管理を行っていききたい」と話した。

技術者の道

造園施工管理技士

122

【問題】施工計画に関する記述として、適当でないものはどれか。

- (1) 労務計画とは、作業員の安全及び良好な労働条件の確保による快適な作業環境の安全を図るとともに、作業員、第三者への災害防止等について計画することを行う。
- (2) 仮設備計画の立案に当たっては、仮設備の種類、数量及び配置の計画のほか、それらの維持、撤去及び跡片付けについても計画の対象とする必要がある。
- (3) 出来形管理計画では、管理すべき構造物の形状寸法とそれらに要求される精度を明らかにし、管理基準を常に満足させるように施工を誘導していくことのできる計画とする必要がある。
- (4) 資材計画では、資材不足による手待ち、貯蔵その他無駄な費用の発生を最小限に減らすよう、適切な保管、在庫管理の方法に留意する必要がある。

労務計画(配員計画)は労働者を対象とした計画であること。

詳しくは、建設管理センター九州事業部
0120・14・5353 HP <http://www.ecc-jp.com>

【前回の解答・解説】 正解 (4)
給水装置工事の記録の保存期間は3年間である。

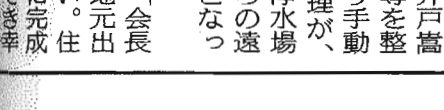
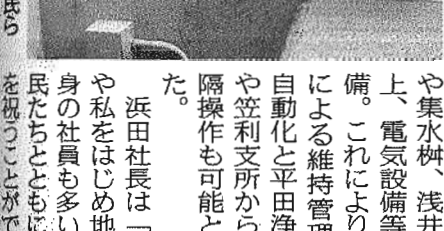
住民らと祝賀会 平浄水場改修が完成

浜田機動
平浄水場改修が完成

会場で行われた祝賀会が盛況だった。1工区を請け負った(株)浜田機動(浜田幸之進社長)が主催したもので、会場には平落住住民約60人のほか朝山毅奄美市長ら関係者が出席して完成を祝った。

朝山市長は「集落の方と心を一つに成し遂げた事業で大変喜ばしい。この

会場で行われた祝賀会が盛況だった。1工区を請け負った(株)浜田機動(浜田幸之進社長)が主催したもので、会場には平落住住民約60人のほか朝山毅奄美市長ら関係者が出席して完成を祝った。



その家族らが出席し、相互の親睦を深めた。会には、九州電力(株)川内営業所の樋口和光所長と今村正一郎副所長らも出席。冒頭、樋口所長が「皆様のご協力のおかげで、本日は一緒に楽しみました」と挨拶した。

会では、参加した子供たちにプレゼントが贈られた。また同日は、会に先立ち、隣接するゴルフ場で親睦ゴルフ大会も開催。写真：競技はダブルペリア方式で争われ、12人が参加して熱戦を繰り広げた結果、永留博文氏(株)永留電気工業)がグロス89(ネット72・2)で見事優勝した。

主な成績は次の通り。優勝：永留博文(株)永留電気工業)準優勝：湯田政志(南湯田電気)▽3位：福重安治(南湯田電気)

会場で行われた祝賀会が盛況だった。1工区を請け負った(株)浜田機動(浜田幸之進社長)が主催したもので、会場には平落住住民約60人のほか朝山毅奄美市長ら関係者が出席して完成を祝った。